

## IV 自由意見

### 5 職場での男女共同参画について

#### 【女性 20 歳代】

- ・ このアンケートがどのように生かされるのか期待しますが、検討委員などに参加できる人はごく一部に限られ、その方(平日に参加できる方)に、平日に休みも取れず、休日は保育、子育てに追われている私のような共働きの現状や苦勞がわかるのか疑問です。独身で働いている時以上に祖父母などの援助がない場合は、子育てしながらの共働きで子どもの体調不良で妻が仕事を休むのは当たり前、夫は仕事、稼ぎは同じくらい、妻の職場での休みづらさ、仕事のやりづらさなど、言いたいことはいろいろあります。芸能人の男性が育休をとっていましたが、一般ではまだまだ特別ですし、日本古くからの考え方(これは市役所にも当てはまり、幼児の減免、ゴミ袋の配布も宅配は日中です。各家族の共働き家庭は日中誰もいるわけがなく、夜間宅配はありません。どうやって受け取ればよいのでしょうか。市役所の諸手続きも平日 17 時までには妻は職場を早退していかなければなりません。まずは市役所からオープンにしてほしいものです。)が社会に広まっている限り、男女平等社会だとは思えません。子育て中心の意見ですみませんが、普通の共働き核家族の悩みや意見がわかっただけであれば嬉しいです。
- ・ 男女共同参画社会を実現するためには、子育てや介護をしながらも働ける職場環境を整えることが重要だと思います。岸和田市役所が率先してそれを実行し、理想の職場モデルになればよいと思います。またそれをサポートする公共サービスや、地域社会の中での助け合いも欠かせません。特に保育や介護などの公共サービスの充実をもっと推進してほしいです。

#### 【女性 30 歳代】

- ・ 30 歳になり子どもができればと思いますが、現実的には夫の収入だけでは生活は苦しいです。育休・産休を取りやすい環境、保育サービスの充実など、仕事を続けながら出産、育児もできるように社会が変わってくれればと思います。

#### 【女性 40 歳代】

- ・ 男女には役割があると思います。また、個人差もあるし、まったく同じ仕事を男女が行うよりは、それぞれ得意な能力を活かし合っていく方がよいと思います。

#### 【女性 50 歳代】

- ・ 女性であることに甘えず、幅広い知識を得る努力、自分の能力を磨く向上心、的確な判断を公正にできる力などを身につけることが大切で、これは仕事をするなら男女問わず社会人として当たり前なことです。女性は女性であることに甘えていないでしょうか。男性は必要以上に女性を低く見ていないでしょうか。それぞれの意識の改革が大切で、性別に関係なく能力を正當に評価できる社会になってほしいです。

#### 【男性 30 歳代】

- ・ 私の妻は出産に際し、会社からほぼ強制的に自己都合で退職させられて専業主婦をしています。本当に男女共同参画社会を実現したいなら、市というより市長ご自身が、中小企業の経営を圧迫し、3 人に 1 人を非正規雇用にして、子育て難社会をつくっている経団連の会長に直談判に行くくらいしていただきたいです。以前、浪切ホールへ男女共同参画社会のフォーラムを聞きに行きましたが、専ら男性個人の認識不足のせいにする講演に失望したことがあります。長時間労働、正社員になれない社会、子どもができたらず首を切られる社会をつくった方に問題があり、保育までもビジネスにしようと提言するような財界のお偉方に問題があると思います。彼らこそ意識改革が必要だと思います。
- ・ 育児休暇の取得のため、企業等に拘束力のある条例や法律が制定できるよう、府や国へ意

見を上げてほしいです。

- 男女共同参画政策の第1・2期の具体的な政策と結果を簡単でよいので掲載してほしいです。政策をイメージするのが難しいです。岸和田市として進めるのであれば、女性が子どもを産んでからでも働きやすい環境づくり、男性の育児休暇取得のサポート等、また左記を奨励する企業の優遇及び起業の支援等かと思われます。